

令和2年4月1日

保護者各位

学校法人萌丘学園
理事長 佐々木重信

新型コロナウイルスに伴う園対応について

皆様もご存じのとおり新型コロナウイルスですが、我が子にかかってほしくないと願いつつ、仕事も休めないなど、生活の不安や戸惑いを感じながらも、子どもの前では親としてしっかりしないといけないと奮闘されていることでしょう。心中お察しいたします。入園を迎え、園の受け入れ体制を気にかけていることと思いますので、今日までにかけて、国からの通達、市からの要請などにおいて協議をして決定しましたことをお知らせいたします。

記

幼稚園や保育所、学童保育においては、低年齢である等の理由から、一律での休園とはせず、市町村と協議の上、感染と拡大の防止のための対応をとるように通達されているところです。そのため国の定める新型コロナウイルスの感染症対策の基本方針と感染症対策のガイドラインに基づいて園の受け入れ態勢を決めさせていただきました。

また、今回のケースは刻々と状況が変わるため、市町村からの要請も翌日には変わっていることが十分におこりえます。そのため、常に現時点での対応とご理解いただき、皆様も柔軟に対応できるように準備と協力をお願いします。

● 基本方針

感染と拡大の防止に努めつつ、経済活動（保護者の仕事）への多大な影響を抑えながら子育て支援をする。

そのため、お子さんを家で見られる（外部との接触をさける）ように保護者や親せき含め工夫していただき、都合のつかない日には園でお預かりし、仕事に行ってもらうことを基本とします。しかしながら、無理な負担は長期的に見て子育てに悪影響が出るため、全家庭一律でお願いするのは望ましくないと考えています。感染防止という観点から見ると、家庭保育が望ましいことは変わりませんが、家庭保育の負担は各家庭で違いがありますので、家族や親せきなどとよく話し合ってください、責任をもって判断したうえで、園を利用してください。

園は基本的に開園（開園時間も同様）して子どもの受け入れ場所をつくる考えですが、体調不良などによる休みのご協力やお迎えの連絡等が今まで以上に密になるとお考え下さい。特に熱やひどい咳、つづく下痢などの症状には、厳しく見ざるを得ないこととなりますのでご理解ください。

上手に園を利用していただき、安全・子育て・仕事に役立てて頂ければと思います。

● お約束

1. 仕事が休み、産休・育休中などの場合には、家庭保育にご協力ください。
2. 37.5℃以上の体温がある場合やひどい咳・続く下痢や嘔吐などの症状がある場合にはお預かりできません。
3. 風邪薬などの服薬中はお子さんをお預かりできません。（花粉アレルギー等一部を除く）
4. 家を出る際に検温し、連絡ノートに体温を記載してください。記載のない場合には預かれません。
5. 毎日持って帰り、持ってくる荷物が増えます。（歯ブラシやコップなど）

● バスについて

3月3日からバス運行を停止していたのですが、換気や除菌などを行い再開いたします。各家庭の判断で、乗車中の子どもマスクを利用ください。園から支給できる在庫がありませんので、お願いではなく、各家庭の判断とさせていただきます。その他、乗車時間や座る場所など、配慮していきたい点がありますが、バスコースの関係など総合的に判断して実施しますので、個別には対応しきれない部分もあると思いますがご理解ください。また、遠足などのバス運行にも影響が出てきた場合には、改めてお知らせいたします。

※ 園としては、WHOのパンデミック宣言などの現状を踏まえ、国からの安全宣言が行われるまでは新型コロナウイルスに伴う対応は継続する考えで動いてまいりますので、ご理解よろしくをお願いします。

